

市民アンケート調査

～あなたのご意見をお聞かせください～

市民の皆様へ

日ごろ、あきる野市のまちづくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、市民の皆様が市で行っている事務や事業にどの程度満足されているか、また、何を重要と感じているかなどを把握し、皆様の考えや意向を市政に反映できるように、「市民アンケート調査」を行います。

このアンケートは、市内にお住まいの18歳以上の方の中から、2,500人を無作為に抽出してお願いしておりますが、回答については、無記名かつ統計的に処理を行いますので、皆様にご迷惑をおかけすることはございません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、ご協力をお願い申し上げます。

なお、この調査に関する事務は、株式会社日本能率協会総合研究所に委託しており、アンケートの回収等は当該事業者にて行います。

平成30年8月

あきる野市長 澤井 敏和

■ ご記入にあたってのお願い ■

○封筒のあて名となっているご本人様がお答えください。

○記入が終わりましたら、同封の返信用封筒にアンケート用紙を入れて、
9月14日（金）までに、切手を貼らずにポストに投かんしてください。



【問合せ先】

あきる野市役所 企画政策部 企画政策課

住 所 あきる野市二宮350番地

電 話 (042) 558-1261

あきる野市の施策についてお伺いします。

問1 市では、次に示す40の施策に取り組んでいます。次の1から40の各項目の満足度と重要度についてどのように感じていますか。それぞれ最も近いものを選んで○をつけてください。

(満足度と重要度のそれぞれ1つに○)

	満 足 度						重 要 度					
	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	わからない	重要	まあ重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない
1 計画的な土地利用の推進												
・住宅地や商業地、工業地等の適正な配置などバランスのとれた計画的なまちづくりの推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
2 良好な市街地の整備												
・良好な居住環境を保つための区画整理事業などの都市基盤の整備	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

	満 足 度						重 要 度					
	満 足	ま あ 満 足	普 通	や や 不 満	不 満	わ か ら な い	重 要	ま あ 重 要	普 通	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い	わ か ら な い
(満足度と重要度の <u>それぞれ1つ</u> に○)												
3 緑豊かな都市環境の形成 ・身近な緑の環境をよくするための公園の整備や緑地の保全	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
4 道路の整備 ・安全に道路を通行するための幹線道路や身近な生活道路の整備	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
5 公共交通網の充実 ・交通の利便性を向上するための電車やバスなどの運行と施設の改善	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
6 下水道の整備 ・下水道施設の整備と維持管理	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
7 地域特性を活かした企業の誘致と既存企業への支援 ・地域特性を活かした産業誘致の促進や中小企業が安定して経営するための支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
8 活力ある商業の振興 ・経営安定化を図るための商工業者の支援、商店街の活性化、商業団体の支援・育成	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
9 地域特性を活かした観光の振興 ・秋川渓谷やふるさとの祭り、郷土芸能などの豊かな観光資源の積極的なPR、観光ルートの整備	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
10 消費者志向の都市型農業の推進 ・市内で生産された新鮮な農作物を販売する直売所の運営や地産地消の農業の推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
11 自然と調和した林業の育成 ・地球温暖化防止等の公益的な役割を持つ森林の手入れや多摩産材（秋川産材）の利用拡大	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
12 防災対策の推進 ・災害に強いまちづくりのための防災意識の向上や地域ぐるみの防災組織の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
13 交通安全の推進 ・交通事故防止のための交通安全運動等の啓発活動や講習会の実施	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

(満足度と重要度のそれぞれ1つに○)

	満 足 度						重 要 度					
	満 足	ま あ 満 足	普 通	やや 不 満	不 満	わ か ら な い	重 要	ま あ 重 要	普 通	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い	わ か ら な い
14 防犯対策の推進 ・安心・安全なまちづくりのための防犯意識の向上や地域の防犯力を高める啓発活動	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
15 公害防止の推進 ・良好な環境を確保するための騒音や悪臭、水質汚濁などの公害の防止対策の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
16 コミュニティ活動の推進 ・地域コミュニティの充実を図るための町内会・自治会への支援や地区会館等の維持管理	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
17 ごみの減量と適正処理の推進 ・ごみの減量化やリサイクルの促進、きれいなまちをつくるための市内一斉清掃の実施	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
18 水と緑に密着した生活環境づくりの推進 ・河川環境や生物多様性の保全、郷土の恵みの森づくりの取組などによる水と緑の保全	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
19 高齢者が安心して生活できる支援の充実 ・住み慣れた地域で安心して生活するための介護予防や見守り活動、在宅生活、社会参加等の支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
20 障がい者が安心して生活できる支援の充実 ・自立生活をするための在宅支援サービスの充実や就労などの社会参加の支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
21 健康づくり・保健の充実 ・各種健康診査や予防接種、健康相談の実施、地域での健康づくり活動の支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
22 市民が安心できる地域医療体制の充実 ・適切な医療を受けるための地域医療体制の整備、救急医療体制や休日診療の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
23 子育て支援の充実 ・保育所や学童クラブ等の充実、子育て家庭に対する支援の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
24 総合的な地域福祉の推進 ・誰もが自立した生活ができるよう民生委員・児童委員や社会福祉協議会等と連携した取組	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

(満足度と重要度のそれぞれ1つに○)

	満 足 度						重 要 度					
	満 足	ま あ 満 足	普 通	や や 不 満	不 満	わ か ら な い	重 要	ま あ 重 要	普 通	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い	わ か ら な い
25 人権尊重の推進 ・人権尊重の意識を向上するための啓発、学校におけるいじめ防止や人権教育の推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
26 男女共同参画社会の実現 ・男女共同参画社会の実現に向けた男女平等意識の啓発やフォーラムの開催	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
27 国際化の推進 ・外国人が暮らしやすい環境の整備や国際姉妹都市であるマールボロウ市との交流推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
28 生涯学習の推進 ・中央公民館やあきる野ルピア、図書館等における生涯学習活動の支援や各種講座の実施	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
29 次代を担う青少年の育成 ・青少年の健全育成のための学校、地域、家庭における取組や児童館の運営	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
30 義務教育の充実 ・心身ともに健康で豊かな児童・生徒を育てる教育の充実や特色ある学校づくりの推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
31 文化財の保護と活用 ・地域に残る歴史的に価値のある文化財（建造物、古文書、民俗芸能、史跡等）の保護と活用	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
32 芸術文化の振興 ・芸術鑑賞や芸術文化の学習機会の提供、芸術文化活動の支援、市民文化祭の実施	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
33 スポーツ・レクリエーションの振興 ・体育館や野球場、グラウンド等の運営、各種スポーツ教室の実施、スポーツ活動団体の育成	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
34 財政運営の健全化 ・将来にわたり安定した市民サービスを提供していくための健全な財政運営の取組	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

	満 足 度						重 要 度					
	満 足	ま あ 満 足	普 通	やや 不 満	不 満	わ か ら な い	重 要	ま あ 重 要	普 通	あ ま り 重 要 で な い	重 要 で な い	わ か ら な い
(満足度と重要度の <u>それぞれ1つ</u> に○)												
35 情報化の推進 ・インターネットを活用した各種情報の受発信や行政手続き、公共施設の予約・案内システムの運用	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
36 職員の活性化 ・より質の高い行政サービスを提供することができる職員を育成するための人事管理や研修の実施	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
37 効率的効果的な業務執行体制の実現 ・平日の夜間や休日の開庁、窓口サービスの充実、各種市民相談事業の実施	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
38 市民との協働を目指した市民参加の推進 ・市長への手紙などによる市民の声の把握、行政と各種団体との連携・協力、市民活動への支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
39 広域行政の推進 ・西多摩地区での図書館の相互利用や体育大会等の開催など、広域的な取組	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
40 議会の円滑な運営 ・開かれた議会を目指した議会だよりの発行、ホームページでの会議録等や本会議の録画配信など	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

あきる野市に対する考えについてお伺いします。

問2 あなたは、今後もあきる野市に住み続けたいですか。（該当するもの1つに○）

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 今の地域にずっと住み続けたい | 2. 市内の別の地域に住みたい |
| 3. 東京都内の他の区市町村に移り住みたい | 4. 都外に移り住みたい |
| 5. わからない | |

【問2で1または2と答えた方にお聞きます】

問2-1 住み続けたい主な理由は何ですか。（該当するものに3つまで○）

- | | | |
|-----------------------|------------------|-------------------|
| 1. 生まれ育った故郷であるため | 2. 家族や親類が住んでいるため | 3. 親しい友人・知人が多いため |
| 4. 土地・家などがあるため | 5. 職場が近いため | 6. 自然環境に恵まれているため |
| 7. 交通の便が良いため | 8. 日常の買い物が便利のため | 9. 生活環境が整備されているため |
| 10. 子どもの保育・教育に適しているため | 11. その他（ | ） |

【問2で3または4と答えた方にお聞きします】

問2-2 住み続けたくない主な理由は何ですか。(該当するものに3つまで○)

1. 家族や親類がいないため
2. 親しい友人・知人がいないため
3. 職場が遠いため
4. 交通の便が良くないため
5. 日常の買い物が不便なため
6. 生活環境が整備されていないため
7. 子どもの保育・教育が心配なため
8. 他に住みたいまちがあるため
9. その他（ ）

問3 もし、あきる野市内で住み替えるとしたら、どのような地域に住みたいですか。

(該当するもの1つに○)

A地域	Aに近い	ややAに近い	どちらともいえない	ややBに近い	Bに近い	B地域
・ 駅、バス停に近く、主たる移動手段は徒歩である。 ・ 商業施設等がすぐ近くにある。 ・ 住宅が多く、自然は少ない。 ・ 休日近くでショッピングや食べ歩きを楽しめる。	1	2	3	4	5	・ 主たる移動手段は車である。 ・ 商業施設等には一定の距離がある。 ・ 住宅は少なく、自然が多い。 ・ 休日に近くで川遊びやハイキングを楽しむ。

問4 もし、あきる野市内で住み替えるとしたら、どのような家族形態が良いと思いますか。

(該当するもの**1つ**に○)

1. 親や子どもの世帯と一緒に住みたい 2. 自らの世帯のみで住みたい
3. わからない

問5 もし、あきる野市内で住み替えるとしたら、どのような家に住みたいですか。

(該当するもの1つに○)

1. 一戸建 (持ち家) 2. 一戸建 (借家) 3. 集合住宅 (分譲)
4. 集合住宅 (借家) 5. その他 ()

今後のあきる野市のまちづくりの方向性についてお伺いします。

問6 行政サービスと市民の負担とのバランスについて、どのようにお考えですか。

(該当するもの1つに○)

1. 負担は増えてもサービス水準は上げるべき
2. 負担は多少増えても、サービス水準を維持するべき
3. 負担は変えないこととし、結果的にサービス水準が下がるのはやむを得ない
4. 負担を減らし、サービス水準を下げるべき
5. どちらともいえない
6. その他 ()

問7 あなたはまちづくりにどのように関わっていきたいですか。(該当するもの1つに○)

1. まちづくりに対して、積極的に参画していきたい
2. まちづくりに対して、状況に応じて参画していきたい
3. まちづくりに対して関心はあるが、具体的な参画は考えていない
4. まちづくりに対してあまり関心がなく、具体的な参画は考えていない
5. まちづくりに対して関心がない

問8 あきる野市をどんなまちにしたいと思いますか。(該当するものに3つまで○)

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 都市基盤整備の進んだまち | 2. 景観のよいまち |
| 3. 交通が便利なまち | 4. 産業活動の盛んなまち |
| 5. 観光やレジャーの充実したまち | 6. 災害に強く安全に住めるまち |
| 7. 緑と水が豊かなまち | 8. 高齢者や障がい者にやさしい福祉のまち |
| 9. 保健・医療の充実したまち | 10. 子どもを育てるのに適したまち |
| 11. 市民文化の豊かなまち | 12. 若者が定住したくなるまち |
| 13. 教育環境の充実したまち | 14. 歴史と伝統を大切にするまち |
| 15. 効率的な行政が行われるまち | 16. 市政情報をわかりやすく提供するまち |
| 17. 市民参加の進んだまち | 18. その他 () |

問9 今後、あきる野市が目指していく将来像を表すものとして、どのような言葉（キーワード）がふさわしいと思いますか。(該当するものすべてに○)

- | | | | | | |
|--------|---------|-------------|----------|--------|----------|
| 1. 豊かさ | 2. 安全 | 3. 快適さ | 4. 安心 | 5. 幸せ | 6. 自然 |
| 7. 備え | 8. 絆 | 9. やすらぎ | 10. 生きがい | 11. 創造 | 12. 住みよさ |
| 13. 活力 | 14. 健やか | 15. その他 () | | | |

国の政策や方針などとの整合についてお伺いします。

問10 市では、国が進める地方創生や少子高齢化、人口減少に対応した取組を踏まえた「あきる野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、創業・就労支援や子育て支援などの施策を展開していますが、あなたは、次の取組をご存知ですか。（取組ごとに、該当するもの 1つ に○）

あきる野市の取組	知っている	言葉は聞いたことがある	知らない
地域における雇用創出等を目的として、あきる野ルピア2階に整備した「あきる野創業・就労・事業承継支援ステーション Bi@Sta（ビスタ）」			
妊娠期から子育て期に至るまでの総合的な子育て支援を目的として、あきる野ルピア2階に整備した、ショートステイや一時預かりなどのサービスを提供する「あきる野子育てステーション こころの」			
公立阿伎留医療センターの敷地内に整備した、病氣中や病氣の回復期にあるお子さんをお預かりする「秋川流域病児・病後児保育室 めくもり」			

問11 2017年6月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生基本方針2017」では、新たに「地方公共団体における持続可能な開発目標（SDGs）の推進」が盛り込まれました。地方創生を一層促進する上で、SDGsの考え方を取り入れた戦略的な取組の必要性が高まっています。あなたは、「持続可能な開発目標（SDGs）（※）」をご存じですか。（該当するもの 1つ に○）

1. 知っている	2. 言葉は聞いたことがある	3. 知らない
----------	----------------	---------

（※）SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成されています。

問12 2016年12月に日本政府により策定された「持続可能な開発目標（SDGs）実施指針」では、「持続可能で強靱、そして誰一人取り残さない、経済、社会、環境の統合的向上が実現された未来への先駆者を目指す」ことがビジョンとして掲げられ、ビジョン実現のための8つの優先課題が定められています。8つの優先課題のうち、今後の市政において優先するべきと思う課題を 1つ選んで該当する番号を記入 ください。

設 問	該当する番号
市政において優先するべきと思う課題	

◆8つの優先課題（具体的施策）

優先課題（具体的施策）
1. あらゆる人々の活躍の推進（働き方改革、女性活躍の推進、子どもの貧困対策、障がい者の自立と社会参加支援 等）
2. 健康・長寿の達成（データヘルス改革の推進、安心につながる社会保障、がん対策の推進 等）
3. 成長市場の創出、地域活性化、科学技術イノベーション（農山漁村の振興、生産性の向上、持続可能な都市、科学技術イノベーション 等）

4. 持続可能で強靱な国土と質の高いインフラの整備（国土強靱化の推進・防災、水資源開発・水循環の取組、質の高いインフラ投資の推進 等）
5. 省・再生可能エネルギー、気候変動対策、循環型社会（省・再生可能エネルギーの導入、気候変動対策、循環型社会の構築、食品廃棄物・食品ロスの削減 等）
6. 生物多様性、森林、海洋等の環境の保全（持続可能な農業の推進、林業の成長産業化、環境汚染への対応、生物多様性の保全 等）
7. 平和と安全・安心社会の実現（児童虐待等の対策推進、再犯防止対策の推進、女性に対する暴力根絶、平和構築・復興支援 等）
8. SDG s 実施推進の体制と手段（SDG s の認知度向上のための広報・啓発の推進、官民パートナーシップ（民間企業等のSDG s 実施への更なる参画） 等）

「男女共同参画に関する意識」についてお伺いします。

市では、男女が互いの人権を尊重し、喜びも責任も分かちあいながら、性別に関わりなく、多様な生き方を自由に選択し、個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指しています。

問13 次の各質問項目について、それぞれ該当するもの 1つ に○をつけてください。

（1）男女共同参画社会とは、どのようなことかご存知ですか。

1. 知っている	2. 言葉は聞いたことがある	3. 知らない
----------	----------------	---------

（2）次のような場面で女性と男性が平等になっていると思いますか。

各項目について、あなたの感じ方に最も近いものを選んでください。

あなたの感じ方 場 面	男性の方が 優遇されている	どちらかといえば 男性の方が優遇されている	男女平等である	どちらかといえば 女性の方が 優遇されている	女性の方が 優遇されている	わからない
家庭生活の場	1	2	3	4	5	6
職場	1	2	3	4	5	6
学校教育の場	1	2	3	4	5	6
政治の場	1	2	3	4	5	6
法律・制度上	1	2	3	4	5	6
社会通念・習慣・しきたり	1	2	3	4	5	6
地域の活動の場	1	2	3	4	5	6

(3) あなたは「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、どう思いますか。

- | | | | |
|-------|---------------|---------------|-------|
| 1. 賛成 | 2. どちらかといえば賛成 | 3. どちらかといえば反対 | 4. 反対 |
|-------|---------------|---------------|-------|

(4) ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）という言葉をご存知ですか。

- | | | |
|----------------|----------------|---------|
| 1. 内容を含めて知っている | 2. 言葉は聞いたことがある | 3. 知らない |
|----------------|----------------|---------|

ご意見やご感想についてお伺いします。

問14 あきる野市のまちづくりや行政サービスに関してのご意見や、あきる野市を住みよいまちだと感じる点などがありましたら自由にご記入ください。

最後にあなた自身のことをお伺いします。

問15 あなたの性別をお答えください。（該当するもの1つに○）

- | | | |
|------|------|----------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. 回答しない |
|------|------|----------|

問16 あなたの年齢をお答えください。（該当するもの1つに○）

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 19歳以下 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 | 4. 40～49歳 |
| 5. 50～59歳 | 6. 60～64歳 | 7. 65～69歳 | 8. 70歳以上 |

問17 ご家族の構成をお答えください。（該当するもの1つに○）

- | | | |
|----------------|------------|---------------|
| 1. 夫婦（子どもはいない） | 2. 親子（2世代） | 3. 親・子・孫（3世代） |
| 4. 単身 | 5. その他（ | ） |

問18 あなたの同居の家族（あなたは除く。）に次の方はいますか。（該当するすべてに○）

- | | | |
|----------------------|--------|------------|
| 1. 乳幼児（0歳から小学校就学前まで） | 2. 小学生 | 3. 中学生 |
| 4. 高校生 | 5. 大学生 | 6. 65歳以上の方 |
| 7. 該当なし | | |

問19 あなたの居住年数をお答えください。（該当するもの1つに○）

- | | | |
|-------------|------------|--------------|
| 1. 5年未満 | 2. 5～10年未満 | 3. 10～15年未満 |
| 4. 15～20年未満 | 5. 20年以上 | 6. 生まれてからずっと |

問20 あなたの勤務先・通学先をお答えください。（該当するもの1つに○）

- | | | |
|--------------------------------|-----------|---|
| 1. 自宅 | 2. あきる野市内 | 3. あきる野市以外の東京都内（ ） |
| 4. その他（ ） | | |

問21 あなたのお住まいの地区をお答えください。（該当する大字名1つに○）

- | |
|--|
| ・雨間 ・野辺 ・小川 ・小川東1～3丁目 ・二宮 ・二宮東1～3丁目 ・平沢 |
| ・平沢東1丁目 ・平沢西1丁目 ・切欠 ・草花 ・菅生 ・瀬戸岡 ・原小宮 |
| ・原小宮1～2丁目 ・引田 ・渕上 ・上代継 ・下代継 ・牛沼 ・油平 ・秋川1～6丁目 |
| ・秋留1～5丁目 ・山田 ・上ノ台 ・網代 ・伊奈 ・横沢 ・三内 ・五日市 ・小中野 |
| ・小和田 ・留原 ・高尾 ・舘谷 ・舘谷台 ・入野 ・深沢 ・戸倉 ・乙津 ・養沢 |

貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

※ ご記入が終わりましたら同封の返信用封筒に入れて、9月14日（金）までに、切手を貼らずにポストに投かんしてください。



森っこサンちゃん

「森っこサンちゃん」は、あきる野市のイメージキャラクターです。昭和6年に市内の草花丘陵で発見された「トウキョウサンショウウオ」がこのデザインのモチーフになっています。